

2020年6月29日

Bloom Energy Japan 株式会社

## 横浜市役所新庁舎に「Bloom エナジーサーバー」を設置

ソフトバンクグループで発電事業を行う Bloom Energy Japan 株式会社（ブルームエナジージャパン、本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 茂基、以下「Bloom Energy Japan」）は、クリーンで高効率な業務用・産業用燃料電池発電システム「Bloom エナジーサーバー」を横浜市役所新庁舎に設置し、運転を開始しました。今回設置した「Bloom エナジーサーバー」の出力規模は 200kW で、横浜市役所新庁舎で需要が見込まれる年間電力消費量の約 10%を賄う予定です。

「Bloom エナジーサーバー」は都市ガスや天然ガスを燃料とし、発電効率が初期値で 60%を超えるクリーンで高効率な固体酸化物形燃料電池（SOFC）で、アメリカ合衆国では画期的な分散型のベース電源としてデータセンターや工場、大規模商業施設、官公庁など、電力の持続的な供給を必要とする施設での導入が進んでいます。また、国内での行政機関本庁舎への Bloom エナジーサーバー設置は本件が初めてです。

Bloom Energy Japan は、横浜市役所新庁舎の環境性の向上と非常時の行政機能継続を目的に、24 時間 365 日、クリーンな安定した電力の供給を継続的に行います。「Bloom エナジーサーバー」は、高効率であるため CO2 の削減に貢献すると共に、停電時においても防災性の高い中圧ガスの燃料供給により発電の継続が可能です。

Bloom Energy Japan は、高効率で信頼性の高い「Bloom エナジーサーバー」で発電する電力の供給を通じ、日本国内での災害に強くクリーンな分散型電源の普及に貢献していきます。

### ■横浜市役所新庁舎に設置した「Bloom エナジーサーバー」の概要

設置場所	神奈川県横浜市中区本町 6-50-10
設置面積	約 76 m <sup>2</sup> ※1
出力規模	200kW
定格発電効率（初期値）	60%超（LHV）※2
サイズ（幅×高さ×奥行き）／重量	約 10.0m×2.0m×1.3m ／ 16.2t
運転開始日	2020年5月17日（日）

※1 メンテナンススペース、倉庫・電源盤スペースを含む

※2 LHV（低位発熱量）ベースで初期効率を算出

## ■横浜市役所新庁舎に設置した「Bloom エナジーサーバー」の写真



### 「Bloom エナジーサーバー」について

Bloom エナジーサーバーは、複数の燃料を活用できる、クリーンで高効率、分散設置型の画期的な固体酸化物形燃料電池です。本技術は、NASA の宇宙プロジェクトを通して開発されたもので、従来の水素燃料電池とは根本的に異なります。Bloom エナジーサーバーは都市ガスで稼働し、発電効率の高さにおいて他に並ぶものがなく、設置やメンテナンスも簡単に行うことができます。また、Bloom Energy 社の柔軟で拡張性のあるモジュール技術により、お客さまのニーズに合わせた発電容量で設置が可能です。

### Bloom Energy Japan について

Bloom Energy Japan は、コンパクトで 24 時間 365 日稼働し続ける、安全でクリーン・安定的・分散型の代替電力を提供することを目的に 2013 年 5 月に設立されました。

### Bloom Energy Japan 会社概要

社名	Bloom Energy Japan 株式会社
株主	SB パワーマネジメント: 50% Bloom Energy Corporation : 50%
事業内容	クリーンで安全な燃料電池からの発電による電力の供給、販売事業。 また、それに伴う機器の輸入、設置などの付帯業務。
代表者	代表取締役社長 三輪 茂基

●SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。